



棱南乃風を吹かせました！

7月も終わり、8月となりました。暑い日々が続きますが、7月も“熱い”月となりました。

前号では、エンシニタス派遣や男子ジュニアソフトボールクラブの紹介はしましたが、7月も稜南中生が様々なところで活躍しました。県中体連大会、ハイヤのボランティア、県吹奏楽コンクールなどです。

まずは、県中学校総合体育大会（県中体連大会）の結果についてです。

剣道	男子団体予選リーグ敗退 代表男子個人2回戦敗退
ハンドボール	1回戦敗退
空手道	代表男子個人組手1回戦敗退
陸上競技	1年女子100m4位 1年女子800m3位 2年男子100m5位 その他にも、 3年男子100m、200m、2年男子1500m、男子共通400mリレーに出場

陸上競技では、3人の人たちが入賞しました。おめでとうございます。上位入賞や目標達成ができなかった人たちも、この大きな舞台で、自分の力を試す機会があったことは、素晴らしいことですし、人生の大きな糧になったのではないかと思います。

続いて、ハイヤのボランティア活動についてです。7月13日に、「リフレッシュ交流会 in 天草」という、認知症の方々とのハイヤ踊りを通じた交流の機会があり、有志の生徒たちが参加してくれました。裏に載せておりますお葉書は、「認知症の人と家族の会熊本県支部」の代表の方からのものです。他にも、教頭先生方の研修会の講師の方が参加されていたそうで、その時もこの交流会での子供たちのことを紹介されたそうです。たくさんの方々に喜びと感動を与えたことが伝わります。また、7月26日には、天草ほんどうハイヤ祭りの子ハイヤの演奏を、天草拓心高校郷土芸能部や



活動や競技の様子（一部）です。

天草南風凜風會の皆さんと共同で稜南中の地方（じかた）の有志が行いました。暑い中、かわいい園児たちが楽しく踊れるよう、一生懸命演奏してくれました。会場中に、ハイヤの軽快なリズムが鳴り響き、祭りを大いに盛り上げてくれました。

最後は、県吹奏楽コンクールについてです。7月25日に行われ、会場中の心を掴むような演奏をし、見事30日に行われる、九州吹奏楽コンクール中学生代表選考会への出場権を獲得しました。そして、7月30日当日発表順が1番で、練習で培った力を発揮する演奏をし、今回も堂々とした演奏で、会場を惹きつけていました。結果としては、九州吹奏楽コンクールへの出場はかないませんでしたが、生徒たちは力を出し切っていました。

このように、多くの子供たちがいろんなところで、“稜南乃風”を吹かせてくれました。

手略

十三日(日)生徒の皆様のみよりご参加の
皆様が大変楽しまれました。認知症の人
は、外出を嫌がる事多々ありますからの方達に
笑顔を見られました。生徒さん達も陣に
座りハクヤの指導をしてもらう事で
見て涙が出来た。若い力とパワーと優しさ
に感動感謝です。盛大の
ご挨拶とお

認知症の人と家族の会熊本県支部 福永 千鶴子様